



公明党

鈴木 謙一郎

市のにぎわいづくり

11



**問**芸術・文化の薫りが漂うような、音楽祭等の野外イベントがあると良いと思うが、市の考えを伺う。

**答**文化スポーツ部長 多くの人が集まるような一定規模の野外イベントを実施する場合には、開催場所や騒音問題等に課題があると想定される。その一方で、音楽を中心としたイベントは、まちの魅力と活力を生み出し、心豊かな生活の実現に寄与するものと考えている。

今後は、関係団体・大学との連携や、他市の事例を参考として、文化芸術の振興やにぎわい創出の観点から、調査・研究していきたいと考えている。

川越市の賑わいづくり

投票率向上



公明党

桐野 忠

落雷の危険性に関する情報

13



**問**市民の多くが利用する公園やグラウンド、野球場等を安心して利用できるよう落雷の危険を検知する機器を導入することについて、市の考えを伺いたい。

**答**危機管理監 落雷の危険性に関する情報は、気象庁が雷注意報として発表しており、これに基づいて適切に対応することが落雷から身を守る対策として重要と考えている。落雷の危険を検知する機器の導入については、他市における機器の利用状況等を調査し、市の施設等において、落雷の危険を低減できる有効な活用方法等があるか検討していきたいと考えている。

農業支援の取組

落雷対策



無所属

伊藤 正子

福祉の充実で暮らしやすく

15



**問**合理的配慮や社会参加を促進させ、障害のある人の暮らしを充実させるために、市は、どう取り組むのか。

**答**福祉部長 障害のある人の生活実態やニーズ等を的確に把握し、さまざまな障害者施策につなげることが重要であると認識している。次期川越市障害者支援計画の策定に向けて、当事者等へのアンケートや障害者団体へのヒアリングを実施し、意見や要望を計画へ反映させ、障害者施策の充実に努めていく。また、地域で安心して暮らせるように、住まいの場の整備の促進や移動支援等を引き続き実施することで、障害のある人の暮らしが充実するよう取り組んでいく。

障害のある人への理解



公明党

嶋田 弘二

プラごみ分別回収について

12



**問**市内公共施設、小中学校、民間施設等におけるペットボトルキャップの分別回収ボックス設置の考え方について伺う。

**答**環境部長 ペットボトルキャップの分別回収ボックスを設置することは、リサイクルの推進、リサイクル意識醸成や感染症予防ワクチンによる発展途上国の医療支援等、持続可能な社会づくりの取り組み等に有効なものであると認識している。分別回収ボックスの設置については、設置場所の確保等に課題があることも認識しているので、先行して設置している自治体の取り組み事例を参考に調査・研究していく。

プラごみ分別回収



公明党

小ノ澤 哲也

自己負担額を軽減せよ！

14



**問**中核市で定期接種の自己負担額が高いのは、2市のみ。その中で任意接種の公費助成もないのは、川越市だけである。その現状を市長は、どのように感じているのか？

**答**市長 本市のB類定期接種に係る公費助成額の考え方、県内他市の動向などから、総合的に判断したものであるが、他の中核市と比べ、接種者の負担が多いということは、十分認識している。

自己負担額の差による接種率状況を注視するとともに、接種対象者に対し、年2回の個別通知をするなど工夫し、予防効果のある定期接種の機会を逃さぬよう、周知に努めていきたいと考えている。

带状疱疹ワクチン



川越志政会

中野 敏浩

都市計画道路の整備

16



**問**都市計画道路として指定されている川越駅南大塚線の整備が完了したとのことだが、事業内容について伺う。

**答**建設部長 川越駅南大塚線は、川越駅西口と狭山市などの周辺市を結ぶ計画幅員16メートルの都市計画道路である。整備については、国道16号旭町1丁目交差点から旭町3丁目地内までの延長約870メートル区間を道路拡幅事業として、平成21年度から令和6年度までの16年間で実施し、道路工事の費用は、本体工事費、電線類地中化に関わる工事費等の合計として約10億円である。

また、財源としては、国の交付金を約2億円、残りは地方債および一般財源を充当している。

川越市の都市計画道路